

## 《見本》市民活動サポート事業 申込用紙

1月10日(金)締切

団体名	NPO 法人モリモリ		代表者名 〇〇〇
担当者連絡先	ふりがな		
	名前		
	住所	〒みほん	
	連絡先	(電話)	(メール)

## PRしたい市民公益活動の概要

例)脳トレなどのレクリエーションや体操教室を開くことにより、高齢者の見守りと地域の居場所を増やす活動を行っている。今回は筋力が低下した人でもできる体操教室をきっかけに当団体を知ってもらい、当団体の活動を紹介することで高齢者の外出の機会を増やしたい。

活動を始めることになった社会的背景や、実施により実現したい社会像、解決したいことなど

例)高齢者のひきこもりが課題となっているので家でもできる体操を覚えてもらい、介護予防を促進する。体操教室後に地域のイベントや居場所などの情報交換をし、参加者が日常的に行くことができる場所を増やしてもらうことで、地域での孤立化を防ぐことをめざす。

記載の人数で広報します。スタッ

フの人数を入れて 30 人以内

集定員

→の定員は 30 人

## 参加対象者

要・不要

28 人

開催希望日時	市ホームページ等に掲載してほしいタイトル(16 文字以内)								実費等の徴収	
記入例) 5 月 15 日(水) 【第 2 希望】5 月 22 日(水) 10 時 30 分～12 時 30 分	簡 も	单 り	に も	で り	き 体	る 操	元 操	気 物		無 <input checked="" type="radio"/> 有( )円 持ち物 タオル 飲み物
<市ホームページ等に掲載する事業説明>										
例)体操を通じた健康づくりの活動を紹介した後に、参加者と実際に身体を動かしてみる。体操後に情報交換の場を設ける										

開始時間は 10 時 30 分以降  
終了時間は閉館 30 分前まで  
で設定してください

タイトルや説明をもとに、市ホームページ、  
facebook などで広報します。広報とよな  
には事業説明は、載りません

広報とよなに掲載できるのは、年 1 回程度です。  
掲載を保証できませんが、希望する事業がある場合は、分かるように印をつけておいてください

事業の前後 30 分ずつは、準備・  
撤収のために場所を確保してい  
ます。開催時間は実際の事業の  
時間を書いてください

«ご注意» ・同じ月に2回以上の開催はできません。・用紙が足りない場合、複数枚提出して下さい。  
・広報とよなには、講師名・詳細内容は掲載されません。事前に各がわかるようなタイトルを考えてくだ  
さい。「！」や「？」などの記号は使えません。タイトルに含めないようにしてください。  
・実施時間の欄は、準備、撤収を除く実際の開催時間をご記入ください。(1 事業おおよそ 2 時間まで)

【申込先】 豊中市立市民公益活動支援センター(庄内コラボセンター1階)

〒561-0833 豊中市庄内幸町 4-29-1 メール: [toyonaka.npo@jcom.zaq.ne.jp](mailto:toyonaka.npo@jcom.zaq.ne.jp)

電話:06-6398-9189 FAX:06-6398-9209